

卒業生からのメッセージ

おいでよ 情報フォトニクス講座

洲崎 泰輝

本研究室では、光情報技術に関する基礎から応用まで幅広い知識を学ぶことができます。また、研究の進め方や学会発表を通じて、研究者としての姿勢やコミュニケーション能力も大きく成長できます。最初は慣れないことやわからないことが多く、不安もありましたが、先生方や先輩方が真摯にサポートしてくださり、安心して研究に取り組むことができました。実際に、研究の途中でつまずいたときも先輩方が丁寧にアドバイスをくださり、乗り越えることができた経験は印象に残っています。また、研究室旅行などのイベントが充実しており、研究以外の場でも研究室メンバーと交流できる機会が多くあります。こうしたイベントを通じて、研究室の一体感を感じることができました。新たな環境に飛び込むことは不安もありますが、挑戦することで多くのことを学び、自分自身を大きく成長させることができるはずです。ぜひ、興味のある方は一度研究室を訪れてみてください。



図 1: 研究室旅行の様子 (2024 年, 福井).

情報フォトニクス講座の思い出

山内一輝

B3 の終わり、学部の授業程度のプログラミング知識しか持っていなかった自分ですが、光と情報両方でできてお得意じゃん！と思って情報フォトニクス講座に決めました。その感覚は正しく、光と情報を融合した光コンピューティングやコンピューテーショナルイメージングの研究はどれも興味深く、この研究室だからこそ、そうした分野の最先端に触れることができたと感じています。日々の研究でもこれらの分野の研究に携わることができたので、この研究室を選んで良かったと思います。

また、この 2 年間で学会や研究会に参加させていただくことができ、学外の学生との交流や各地でのプチ観光など良い思い出となりました。今年の初めには、なかなか訪れることのないフィンランドでの学会に参加させて頂き、英語での発表にはとても苦労しましたが、貴重な体験をさせて頂きました。本講座では、学生のうちから様々な学会発表に連れて行ってくださります。学会の準備や発表は大変なことも多いですが、研究を進める上での良いモチベーションになると思います。



図 1: フィンランドの山頂からの景色 (時刻 12:52). 緯度が高く太陽が低い。

B4の1年間を振り返って

笹木 天翔

情報系の研究室を志望していた私は配属が上手くいかず、自分の中では希望順位が低かった本講座に配属になりました。最初は実験とプログラミングの知識を同時につける必要があり非常に大変でした。しかし振り返ってみると、応用物理学コースとして学んできた物理の知識を基礎としてプログラムを設計するという非常に貴重な体験をさせていただきました。

どの研究室にするか迷っている方。本講座は実験とプログラム、両方を用いて研究を進めます。習得すべきスキルが多く険しい道ではありますが、先輩方の研究テーマも多岐にわたるため各分野のスペシャリストがいます。頼りになる先輩方がたくさんいらっしゃるの、少しでも興味があれば不安な気持ちを乗り越えて、ぜひ一度見学に来ていただければと思います。



図 1: 研究室旅行で訪れた東尋坊

研究室一年目を振り返って

数藤 和也

情報フォトニクス講座に配属されてから、早くも一年が過ぎました。正直に言うと、この一年は決して楽なものではありませんでした。慣れない研究やミーティング、学会の準備、そして卒論の執筆など、常に何かに追われる日々が続いていました。ですが、その過程で得られた経験や知識は間違いなく自分を大きく成長させてくれました。

また、本講座の先輩方や先生方の手厚いサポートのおかげで、光や情報に関する知識が乏しかった自分でも、安心して研究に取り組むことができました。研究で行き詰まったときには「こうすればいいんじゃない?」とさりげなく助言をもらい、「もっと早く聞けばよかった...」と思うこともしばしばでした。研究を通じて培った思考力や問題解決能力は、今後のキャリアにおいても大きな武器になると確信しています。この一年で得た貴重な経験や成長は、本講座の恵まれた環境と丁寧な指導のおかげ

です。

挑戦を恐れず、自分の可能性を広げたいと考えている方にとって、最高の環境がここにはあります。ぜひ一度、訪れてみてください。

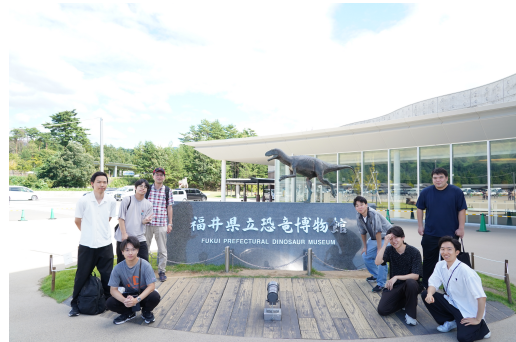


図 1: 研究室旅行での集合写真

情報フォトニクス講座での一年

野内 稜

僕がこの研究室を選んだ理由は、光と情報の両方について学ぶことができるからでした。ただ、研究室に入るまで講義についていくのもギリギリで、情報・フォトニクスについての知識が身についている自身もなく、こんな自分が研究室に入っても大丈夫なのかな?? ととても不安にでした。しかし、先生方や先輩方の手厚いサポートや歓迎会などのイベントのおかげで、多くのことを学びながら楽しく学生生活を送ることができました。一年たった今では、研究者としてはまだまだかもしれませんが、大きく成長できた一年だったなと感じています。この研究室では幅広い研究が行えることもあり、「こんな研究もできるんだ」と配属後に知ったこともありました。なので、少しでも興味のある方はぜひ一度足を運んで、実際にどんな研究が行われているか見学しに来てください



図 1: 研究室歓迎会の写真